

いち・にの・さんしん



日本医療機能評価機構
認定病院

原三信病院 広報誌

April 2014 NO. 47

病人のための病院

病院理念



作品:「桜満開」(撮影地:福岡市内) 写真部 三谷 洋子

病院基本方針

- 一、質の高い医療の追求
- 一、居心地の良い環境の提供
- 一、心のもったサービスの実践

目次

- 病院にゆ〜す「新棟建築について」…………… 2
- 医学雑学講座「骨粗鬆症リエゾンサービス」…………… 3
- THEプロフェッショナル「看護部～優しく思いやりのある組織を目指して～」4
- 栄養科だより「季節のレシピ」…………… 5
- 香椎原病院だより・薬の豆知識…………… 6
- 新棟 新着情報 Vol.1 「I期工事について」…………… 7
- 病院及び関連施設のご案内…………… 8





病 院 に ゆ ～ す

最近の
原三信病院の
動き

新棟建築について



原三信病院では、昨年から新棟の建築工事を行っており、近隣にお住まいの方や患者さんには多大なご迷惑をおかけしております。皆さまのご理解のおかげで工事は順調に進んでいます。この場をお借りして心からお礼を申し上げます。

さて、近年の医療技術の進歩は目覚ましいものがあります。医療機器や設備も新しいものがどんどん開発されてきています。そして、その結果として一人ひとりの患者さんにも、よりゆったりとした療養スペースが必要になってきました。そのために原三信病院の現在の建物だけでは手狭になり、新棟を建築することにいたしました。より良い療養環境で医療を提供したいと考えての結論です。

現在工事中の建物には外来と病棟、それに手術室、検査室、治療部分などが入る予定になっています。特に待合室が狭くてご迷惑をおかけしていた泌尿器科の外来は「泌尿器センター」として新しい建物に入ります。また、手術室も広くなり、数は2倍近くになります。そして、がん治療の新しい選択肢として「放射線治療」を開始します。がんに対するこれまでの手術療法、化学療法、高温度療法（ハイパーサーミア）、前立腺癌に対する密封小線源永久挿入療法に新たに放射線治療が加わります。病態に応じた治療の幅が広がることとなります。とはいえ、新棟に原三信病院の全ての部門を入れることは不可能なので、既存の建物も使い続けることとなります。I期工事は本年度の夏頃に完成し、泌尿器科の外来などが移転しますが、全工事が終了するためにはあと二年はかかる見込みです。これからも「病人のための病院」という当院の理念をもとに、質の高い医療を心がけて参ります。まだ工事は続き、これからもご迷惑をおかけしますが、皆さまのご理解をお願い申し上げます。

院長 平 祐二





医学雑学講座

骨粗鬆症リエゾンサービスについて

前 回の大腿骨近位部骨折と骨粗鬆症についての項で、骨粗鬆症の治療率と治療継続率を向上することの必要性について述べました。骨粗鬆症の治療薬には多くの種類があり、もっとも多く用いられているのはビスホスホネート系の薬剤ですが、服薬方法に注意する点があり、長期間内服を継続することが難しい薬でもあります。そのため、どうしても途中で病院に行かなくなってしまう患者さんや薬の服用が途切れるようになってしまう患者さんが少なくありません。これは、ひとりの整形外科医やひとつの病院が努力してもどうすることもできない問題で、地域で連携して患者さんの骨粗鬆症の治療が継続できるように支援していく骨粗鬆症ネットワークの仕組みを作っていく必要があります(図1)。

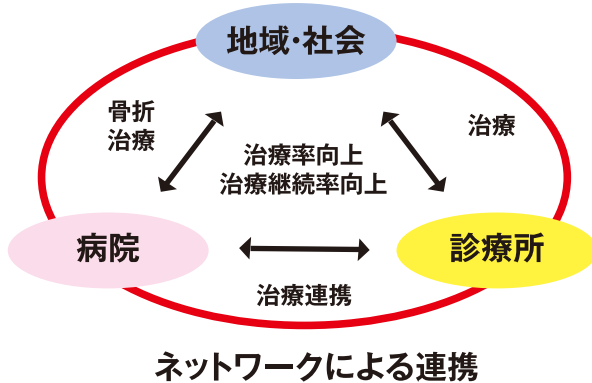


図1: 骨粗鬆症ネットワーク

そこで、近年、日本骨粗鬆症学会によって「骨粗鬆症リエゾンサービス」の導入が提案されようになりました。このモデルはイギリスにおいて2000年より展開されているもので、骨粗鬆症性骨折によって入院した患者さんに対して、骨折治療と平行して看護師、理学療法士、薬剤師、栄養管理士などのコメディカルが骨粗鬆症の評価をおこない、それに基づいて治療計画を立て、退院後も診療所と連携

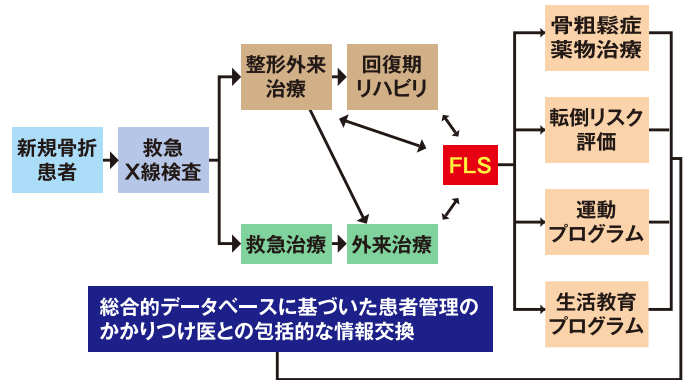


図2: イギリスにおける骨粗鬆症リエゾンサービス (FLS) のモデル (Mitchell PJ, Osteoporosis Int 22, S487-S494, 2011)

をとって患者さんの経過観察をする仕組みです(図2)。

日本骨粗鬆症学会では「骨粗鬆症リエゾンサービス」の中心的役割を果たすリエゾンマネージャーの資格試験を2014年10月から開始する予定にしており、現在、当院でも数名のスタッフが資格取得の準備を進めています。更に、2014年度から導入予定の骨粗鬆症性骨折(大腿骨近位部骨折と胸腰椎圧迫骨折)に対するクリニカルパスには、入院時と退院時の骨粗鬆症の詳細なリスク評価と、退院後に定期的なフォローアップができるような仕組みを取り入れるように検討しています。

「骨粗鬆症リエゾンサービス」について具体的に詰めていくと、どのようにして整形外科や内科のかかりつけ医の先生方と連携を取っていけば良いのか、どのようにして運用するためのマンパワーを確保するか、など多くの難問があります。今後、当院では地域の骨折予防のために整形外科スタッフ一同で知恵をしぼり、工夫をしながら、「骨粗鬆症リエゾンサービス」を推進したいと考えています。



整形外科 部長 崎村 陸



THE プロフェッショナル

看護部 ～優しく思いやりのある組織を目指して～



「白衣の天使」という言葉が示すように、看護師のユニフォームは「白」が定番でした。平成10

年頃から国内や海外の医療ドラマの影響により原色や花柄が出回り始めましたが、原三信病院では昭和の時代から看護師のユニフォームは可憐なピンクでした。その色合いが功を奏していたのか、優しく思いやりのある心掛けが看護師としての基盤となり、当看護部の風土として受け継がれているように感じます。

かつて3K(危険・きつい・汚い)や5K(+結婚できない・子供作れない?)と言われ、やり甲斐を感じながらも「奉仕の精神」「忍耐」「根性」がなければ長くは勤めづらい職業でしたが、医療・福祉系への就職が大人気の昨今、「手に職を付けたい、人から感謝される仕事をしたい、困っている人の力になりたい」と看護の道をめざす若者が増加しています。看護系大学は全国で219校となり、1年間に看護師国家資格を得ている6万人のうちの3分の1を大卒看護師が占めるようになりました。



当院にも毎年4月1日には25名前後の新人看護師が入社してきますが、その新人をどのように育てあげるか？教育や心理面への支援体制を整え、優しく・丁寧に・忍耐強く見守りながら育てていくことにエネルギーを注いでいます。急性期医療の現場で働く看護師として「人間として、社会人として」からスタートし、医療の知識・看護技術・安全や感染管理に関するルー

ルの徹底など、講義形式からマンツーマンでの指導まで多彩な教育形態の中で専門性を高める努力を行なっています。



看護師は生涯学習が義務とされています。日勤、夜勤、1～2時間の残業は必須という過酷な勤務体制の中で年間260時間もの院内研修を企画・実行する職種は他に無いと胸を張って言えます。それに加え、365日どこかで開催されている研修会、学会、講演会に自分の休みを利用して参加するなど、その勉強熱さには頭が下がる思いです。



医療現場の荒波に揉まれながら成長した看護師も年頃になれば結婚・出産の時期になり、ワークライフバランス(WLB)のライフ(自分の生活)に重心を置くこととなります。5Kと言われていた時代には

なかった育児支援、時短正職員制度をいち早く導入し、キャリアレベルの高い看護師が辞めずに働き続けられる職場環境を整えました。全職員664名中、看護部職員は351名です(H26.3.1現在)。時短正職員7名を含む83名がママさんナースであり、これから18名の産休・育休者が次々に復帰する予定です。

育児支援など体制作りは大切ですが、「お互い様の気持ち」と「感謝の気持ち」が無ければ良い仕組みとして継続していくことは不可能です。誰かの犠牲の上に成り立つのではなく「みんながHAPPY」を常に意識して、ピンクの白衣に象徴される「優しく思いやりのある」看護部組織として成熟させていきたいと思います。



看護部 部長 筒井玲子



栄養科だより

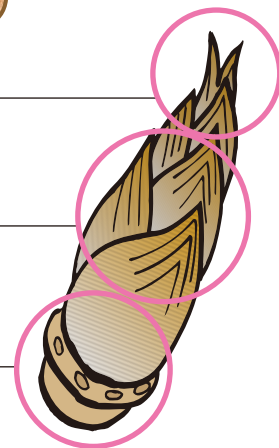
たけのこの部位とオススメ料理法

春になると地上に顔を出す「筍」。一般的によく食べられている孟宗竹は、太くて皮の色が薄いほうが、えぐみが少なく繊維もやわらかくて食べやすい筍です。筍に豊富な食物繊維は、コレステロールの吸収を抑えたり、血糖の急激な上昇を抑えたりする働きがあります。また、豊富に含まれるカリウムは尿と一緒に余分な塩分を排出し、高血圧の予防や改善にも有効です。

■ **穂先**
あえ物・椀物など

■ **中央**
あえ物・煮物・焼物・炒め物・揚げ物など

■ **根物**
佃煮・炒め物など



季節のレシピ

1人分 | 415kcal

たんぱく質22.1g / 脂質8.1mg / 塩分2.0g
食物繊維5.3g / カリウム698mg

春野菜のペペロンチーノ



材料(2人分)

※写真は1人分



スパゲティ(乾)・・・150g
むきえび・・・80g
ゆでたけのこ・・・100g
アスパラガス・・・2本
スナップえんどう・・・6本
にんにく・・・1かけ
唐辛子・・・1/2本
オリーブオイル・・・大さじ1
塩・・・小さじ1/3
こしょう(黒)・・・適量
スパゲティゆで汁・・・60ml

エビ→鶏肉、タコ、あさり、ベーコン、**春野菜**→春キャベツ、新玉葱、新じゃが、そら豆などに変えてもOK。隠し味にアンチョビを入れても美味!

1. たけのこは3~5mm厚さの食べやすい大きさに切る。アスパラガスは根元の硬い皮をむき4cm程の長さに切る。スナップえんどうは筋を取っておく。えびは軽く水で洗い、水気をとる。
2. にんにく、唐辛子はそれぞれ輪切りに薄く切る。
3. 大きな鍋に2リットル程の湯を沸かし、分量外で塩大さじ1を加える。沸騰したらスパゲティを入れ、ゆであがる1分前にアスパラガスとスナップえんどうを加えてゆで、一緒にザルに上げる。
4. フライパンにオリーブオイルと2を入れて弱火にかけ、香りが強くなってきたら中火にし、むきえびを炒める。色が変わったら、たけのこを加えて炒め、塩を分量の半分ふる。
5. 4にゆで汁を加え、3を入れて軽く炒めたら、残りの塩とこしょうで味をととのえ、火を止めて器に盛る。

ゆでたけのこは密閉容器で水につけたまま冷蔵庫で保存し、朝晩水を取り替えると1週間くらい持ちます。たけのこの穂先はあえ物や汁物に、中央・根元は煮物や炒物・焼物などに最適です。



栄養科 主任 本多 千恵



かしいの杜 訪問リハビリテーション室「げんき」のご紹介

「げんき」では、住みなれた地域で“げんき”に暮らしていただけるよう、ご利用者様に訪問リハビリサービスを提供しております。東区にお住まいの方で、ご自宅で下記のようなことでお困りの方はご相談ください。

- ① 最近、転びやすくなった
- ② 外出する機会が減った
- ③ 物忘れが多くなり生活が困る
- ④ 住宅の改修の相談をしたい
- ⑤ 家族の介護で困っている

スタッフ一同、“げんき”な生活を応援いたします！



■ご自宅(お庭)での歩行訓練



地域ケアセンター東福岡 かしいの杜
訪問リハビリテーション室「げんき」
主任 足立 修一

薬の豆知識

アルファベットのなぞ

病 院でもらった薬の名前の後ろに、アルファベットがついたのを見たことはありますか？実はこのアルファベットには意味があるのです。

～D錠・～OD錠というものは口腔内崩壊錠を指します。口腔内崩壊錠とは、錠剤の形が口の中の唾液や少量の水で簡単に崩れるお薬です。口の中で素早く溶けてくれますので、たくさんお薬を飲んでいる方や飲み込むことが困難な方には服用しやすい剤形といわれています。～R錠・～CR錠とついているものは徐放性製剤じょほうせいせいざいといって、有効成分が徐々に放出されていくお薬です。そのため、1日に服用する回数が少なくてすむお薬です。

これら、剤形を表しているアルファベットの他にも、含有量の区別を示しているもの、成分名に由来しているもの、会社名に由来しているもの…など、このたった1、2文字のアルファベットにはいろいろな意味や工夫が込められているのです。もちろん、アルファベットがなくても、いろいろな工夫が施されて作られているお薬がたくさんありますので、質問等ございましたら、お近くの薬剤師にご相談下さい。



薬剤科 桑野 未緒代



新棟新着情報 vol.1



I期工事について

平成25年2月14日の地鎮祭から工事が開始され、1年が経ちました。いよいよI期工事も中盤から終盤へと移行しつつあります。

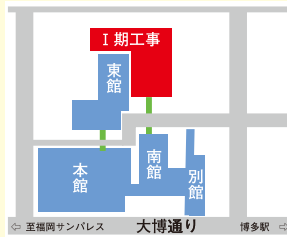


新棟建築スケジュール

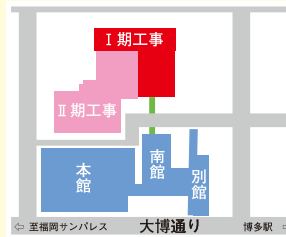
	H26年			H27年			H28年		
	4月~	7月~	10月~	1月~	4月~	7月~	10月~	1月~	4月~
I期工事	■								
引越し			■						
東館解体			■						
II期工事				■					
竣工									■

新棟概要

I期工事エリア



II期工事エリア



新棟フロアMAP

8F	病棟
7F	病棟
6F	病棟
5F	病棟
4F	病棟
3F	手術室・血管造影・病理検査室
2F	外科系外来・結石破砕装置
1F	厨房・MRI・CT・読影室
B1F	放射線治療装置・RI・密封

建築風景



最後に

原 点に戻って匠の仕事を
三 つの挨拶元気よく
『おはよう』『お疲れさま』『ありがとう』
信 じ合う仲間と共に創ろう新病棟

これは、当院の建築を支えていただいている竹中工務店の皆さんが作られた「作業所スローガン」です。今年度も引き続き、来院される患者様、ご入院中の患者様をはじめ、近隣の皆様にもいろいろとご迷惑をお掛けすることと存じますが、何卒ご理解の上、よろしく願い申し上げます。また、今号から新棟建築・進捗状況を分かりやすくお伝えしていきます。



編集後記

花の香りがそよ風に運ばれてくる気候となりました。今年も当院に新たに医師・看護師・技師・事務職員が入職し、病院全体がフレッシュな雰囲気に包まれています。また、今号から内容がリニューアルし、「栄養科だより」と「新棟 新着情報」のページを設けました。ご一読いただければ幸いです。

平成26年度も広報誌を通して、当院で活躍するスタッフの紹介・医療に関する情報・当院の出来事などフレッシュな話題をご提供できればと思います。

広報・連携委員会 委員長 原 直彦

病院及び関連施設のご案内



原三信病院

〒812-0033 福岡市博多区大博町1-8
 ☎092-291-3434 FAX092-291-3424
 URL <http://www.harasanshin.or.jp>
 ☒ info@harasanshin.or.jp

日本医療
機能評価機構
認定病院

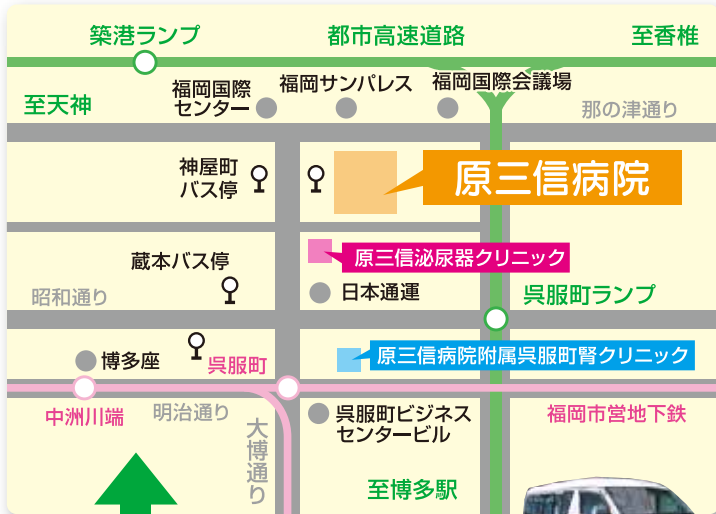
● 診療時間

月～金曜日 9:00～13:00・14:00～17:00 土曜日 9:00～13:00

※日・祝祭日および8月15日・12月31日～1月3日はお休みです。但し、急患の患者様は、救急外来にて診察いたします。

● 診療科目

総合診療科・循環器科・消化器科・呼吸器科・糖尿病科・外科・血液内科・
 腎臓内科・脳神経内科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科・婦人科・放射線科・
 麻酔科・臨床病理科・歯科・健康管理センター



原三信病院附属 呉服町腎クリニック



〒813-0011 福岡市博多区中呉服町1-25
 ☎092-262-2828 FAX092-262-2853
 ☒ gofukumachi@harasanshin.or.jp

● 診療時間

水曜日 14:00～17:00

● 診療科目

内科・人工透析

原三信泌尿器クリニック



〒812-0034 福岡市博多区下呉服町2-13
 双和ビル2F(双和薬局上)
 ☎092-283-5121 FAX092-283-5131

● 診療時間

月～金曜日 9:00～13:00
 14:00～17:00

● 診療科目

泌尿器科

シャトルバス運行しています

	香椎原病院発	千早駅発	原三信病院着	原三信病院発	千早駅発	香椎原病院着
午前	9:30	—	10:00	10:10	10:35	10:40
	11:40	11:50	12:10	12:20	12:45	12:50
午後	13:40	13:50	14:10	14:20	14:45	15:00
	15:50	16:00	16:20	16:30	—	17:00

運休日: 日曜・祝日・年末年始 ※時刻・路線は変更することがございます。詳しくは受付にてお尋ね下さい。



香椎原病院



日本医療
機能評価機構
認定病院

〒813-0011 福岡市東区香椎3-3-1
 ☎092-662-1333 FAX 092-662-1330
 URL <http://www.kashiihara.or.jp/>

● 診療時間 月～金曜日 9:00～13:00 14:00～17:00

● 診療科目 内科・リハビリテーション科

病院理念

手の暖かさの伝わる病院